

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書41

(1)~(8)は必ず記入してください。(9)~(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1)担当支部:	広島支部	(2)記載者氏名:	池本 喜浩	会員番号:	11953	事務局整理記入欄	広島 - 041
分水嶺区分	1011m峰 ~ W562大将陣 ~ 930m峰:W561方向	(3)山行日:	2004年	8月	28日	(4)天候	晴れ

(5)参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

佐々木弘磨	12693	沢村 美奈	広島山稜会				
野間 弘	12662						
吉見 良一	8216						
池本 喜浩	11593						
計			5名	計			名

(6)山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	大小丸林道舗装終点 ~ 大将陣登山口 ~ 大将陣 ~ 930m峰 この地点より引き返す												
アプローチ:	広島市 ~ 吉和 ~ 宇佐郷 ~ 大小丸 ~ 宇佐郷 ~ 田野原(泊)												
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)~(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	大小丸(オゴマル) 林道舗装終点	周防広瀬	131	59	3.3	34	19	52.2	708	10:30	10:35	A-1	(8), (9), (10)
登山口	六日市	六日市	131	58	36.5	34	20	27.2	750	11:00	11:05	A-1	(8), (9), (10)
分水嶺到達点	1011峰	六日市	131	58	49.9	34	20	40.0	1,011	12:20	12:20	A-1	(8), (9), (10)
W562	大将陣	六日市	131	58	45.2	34	20	33.7	1,029	12:25	13:15	B-2	(8), (9), (10)
分水嶺離別点	930m峰	六日市	131	58	30.1	34	20	18.5	930	13:50	14:00	B-2	(8), (9), (10)
	(この地点より引き返す)												
登山口	六日市	六日市	131	58	36.5	34	20	27.2	750	15:45	15:45	A-1	
歩行終了点	大小丸 林道舗装終点	周防広瀬	131	59	3.3	34	19	52.2	708	16:00		A-1	
総歩行時間(休憩時間を除く):												4時間30分	

(7)三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを記入してください	点名	等級	方位	保存状況	特記事項
W562	大将陣	2	南東45度	良好	

(8)人工施設の現況および地形図との相違点

W557田野原 ~ W565傍示峠に至る分水嶺は、島根県六日市町を囲むように、島根県と山口県の県境をまたがり南北に長い稜線である。その間に最高峰のW562大将陣(ダイショウジン)がある。2.5万地形図で3枚(六日市、周防広瀬、宇佐郷)をつなぎ合わせて眺めねばならない。東側の山口県側は急峻で、スギ、ヒノキの植林帯、山麓は宇佐川で錦川の源流。

(9)水および植生に関連した特記事項

西側は島根県側で、尾根筋は広葉樹林帯。山麓の六日市九郎原地内には、貴重なコウヤマキの天然林があり、優れた自然が残り、県自然環境保全地域に指定されている。高津川の源流。

(10)その他の特記事項

W557の田野原地区は、緑と水源公園。又、星坂遺跡など山間の郷で人々が暮らし営んだ古代からの歴史がある。

(11)写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明: W562A:大将陣直下の登坂路 W562B:八月の大将陣